

報道関係各位

2025 年 7 月 10 日

株式会社 eve autonomy

eve autonomy 『TECH BEAT Shizuoka 2025』に出展

株式会社 eve autonomy（イヴ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役 CEO：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、2025 年 7 月 24 日（木）～26 日（土）にグランシップで開催される『TECH BEAT Shizuoka』に出展いたします。

TECH BEAT Shizuoka 2025 は 2019 年にスタートしたオープンイノベーションプログラムであり、静岡県内企業と国内外スタートアップが連携し、新たな価値を共創する“年間型オープンイノベーション・プラットフォーム”です。

本展示会では、eve autonomy が提供する無人搬送サービス「eve auto」を動画やパネルを用いてご紹介します。



・イベント詳細

会 期：2025 年 7 月 24 日（木）－ 7 月 26 日（土）10：00～17：00

会 場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

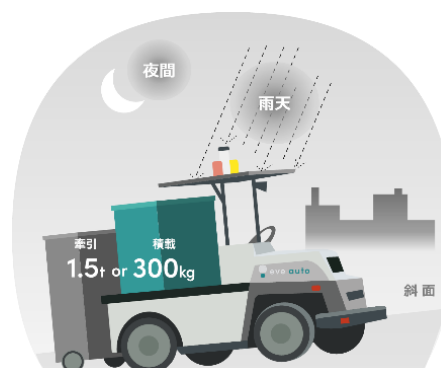
主 催：TECH BEAT Shizuoka 実行委員会

URL : <https://techbeat.jp/tech-beat-shizuoka-2025/>

大ホール「海」D-5



eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせずに自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto®は、高い信頼性により全国で活用されている EV カートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、**雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル4での無人搬送運用を実現**しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。現在、全国約 50 拠点を 80 台以上が稼働しています。



自動運転 EV を活用した屋外対応の自動搬送ソリューション「eve auto®」

【主要スペック】

製品名	eve auto(イブ・オート) FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引重量／ 積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッ テリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スペア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS（フリートマネジメントシステム）：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携 等

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy 事業開発部

TEL：0538-40-9170

Mail：mk@eveautonomy.com

Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役 CEO：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は「今日から自動化」のスローガンのもと、工場や物流施設での屋外搬送業務の無人化を実現するサービス「eve auto®」を提供しています。私たちのビジョンは、すべての「働く」に彩りを加え、人々がより豊かで楽しく、喜びに満ちた人生を歩むことができる社会を実現することです。世界最先端の自動運転技術と、長年にわたり培われた品質・信頼を基盤に、世の中の「運ぶ」をアップデートし、新たなワークスタイルの創出に貢献してまいります。

「愛ある者であれ」。この価値観を胸に、私たちは人間らしいアプローチでチーム、事業パートナー、お客様と接し、持続可能で豊かな未来を共に築いていきます。